

対応カートリッジ、対応プリンタはパッケージをご覧ください。

**注意** インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上ご使用ください。  
同色のインクカートリッジを使用する場合は必ず印などをつけて判別できるようにしてください。  
インクは身体及び衣類等に付着するとすぐには消えません。取扱にご注意ください。  
ご使用前に注意事項を必ずお読みください。  
同シリーズ以外のつめかえインクを使用したカートリッジには対応していません。

**インク成分**

- ・シアン・・・〔蒸留水〕70%～80%・〔溶剤(グリコール・イソプロピルアルコールなど)〕1%～10%・〔染料〕1%～15%
- ・マゼンタ・・・〔蒸留水〕60%～70%・〔溶剤(グリコール・イソプロピルアルコールなど)〕1%～15%・〔染料〕15%～25%
- ・イエロー・・・〔蒸留水〕70%～80%・〔溶剤(グリコール・イソプロピルアルコールなど)〕1%～10%・〔染料〕1%～15%

### セット内容

このパッケージの中には以下のものが含まれています。もし、不足しているものや、損傷などがありましたらお問い合わせの販売店にご連絡ください。

インクボトル 各色1本

ドリルガイドシール 1枚



**インク面の高さについて**

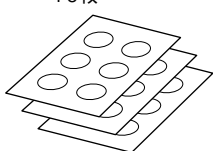
ボトルのインク液面の高さに差がある場合があります。これはボトルの内容種の差によるもので、インクの量はパッケージに表示してある容量が充填されています。



ポケットドリル 1本



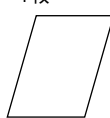
注入口シール 18枚



ポリ手袋 1組



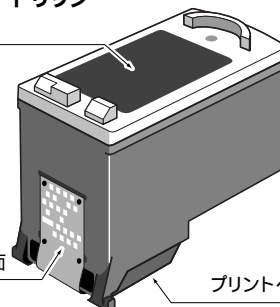
取扱説明書 1枚



### 各部の名称

#### インクカートリッジ

ラベル



コンタクト面

プリントヘッド

**注意**  
カートリッジのコンタクト面やプリントヘッドには触れないようにしてください。故障の原因になります。

### 安全上の注意

次の注意事項は、つめかえる時の危害や損傷を未然に防ぎ、つめかえインクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。

つめかえは新聞紙などを敷いて、そのうえで行ってください。  
つめかえる時にインクがこぼれ、周辺が汚れる事があります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめご用意ください。  
本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては注入する時の他は、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持たないようにしてください。インクボトルのノズルの先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないように注意してください。  
ポケットドリルは金属製です。使用の際にはご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身体の安全に注意してください。使用後はパッケージ(箱)に入れ、小児・幼児の手の届かないところで保管してください。  
また、インクのつめかえ専用にお使いいただくための治具であり、本用途以外の目的にはお使いにならないでください。

### 注意

子供の手の届く所に置かないでください。  
飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医師の診断を受けてください。  
目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。  
カートリッジをプリンタから取り外したり取り付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従ってください。  
インクは開封後1年以内にご使用ください。

### 保管

つめかえた後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりして、直射日光の当たるところ及び、高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管してください。

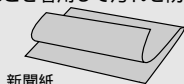
本製品のカラーインクは当社オリジナルインクを使用しています。  
本製品はキャノン(株)とは無関係で承認を受けたものではありません。  
商品仕様は諸般の事情により予告なく変更することもありますので、あらかじめご了承ください。  
記載されている会社名・商品名は、一般には各社の商標または登録商標です。  
万一当社の製品上の原因による品質不良がありました場合には、同数の新しい製品と取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。  
改良のため予告なく外觀、仕様を変更する場合があります。

## つめかえの前に必ずお読みください

### つめかえのポイント

#### 準備 (汚れ防止のための準備)

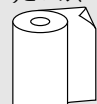
つめかえの時にインクがこぼれて、周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルなどを用意し、その上で作業をしてください。  
手や着衣にインクがつかないように付属の手袋( )をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。



新聞紙



手袋



ペーパータオル

#### 確認

長期間プリンタを使っていない場合は、必ず印刷できるか確認してください。また、取り外して放置されていたカートリッジは、インクが正常に出て印刷できるか確認してください。正常でないカートリッジをつめ替えても印字不良となります。

#### つめかえのタイミング

印刷にかすれが見え始めてきたら早めにつめかえを行ってください。

#### つめかえ回数(推奨限度回数)

つめかえによるカートリッジの再使用は各色3～4回までが適当です。それ以上のつめかえはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

#### つめかえ後のクリーニング

クリーニングの繰り返しはインクが消費されます。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はクリーニングを中止して、トラブルシューティングを参照してください。

## つめかえの手順

本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

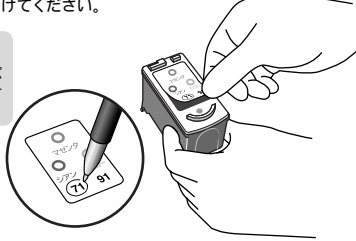
1

### ドリルガイドシールをカートリッジに貼る

カートリッジの中は3色のインクに分けられており、ドリルガイドシール( )の色別の丸い穴が各色の配置と注入口をあける位置を示すものです。ドリルガイドシールのお使いのカートリッジ番号に印を付け、カートリッジのラベルに合わせて貼り付けてください。

#### 注意

作業は新聞紙やペーパータオルなどを敷き、その上で行ってください。



2

### カートリッジにインク注入口をあける

ドリルガイドシールのつめかえをする色別の丸い穴にポケットドリル( )の先端を合わせ、垂直に立てた状態で少し力を加えながらゆっくり時計方向に回転させて、まっすぐ穴をあけます。

#### 注意

インクがなくなつてつめかえをする色だけ穴をあけてください。(イラストはイエローのつめかえを例にしています。)



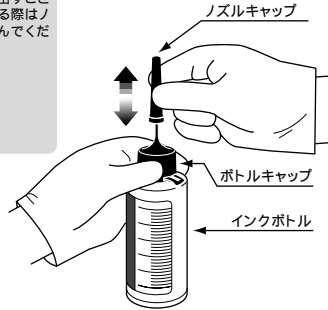
3

### インクボトルのゴムキャップをはずす

手袋( )を着用します。インクボトルのキャップを取り外したり開けたりする際は、ノズルの根元をしっかりと押さえながら、垂直方向に動かしてください。

#### 注意

インクボトル部分は絶対に押さないでください。押さえるとインクが飛び出すことがあります。(ゴムキャップを開ける際はノズルの先端から1cmほど差し込んでください。)

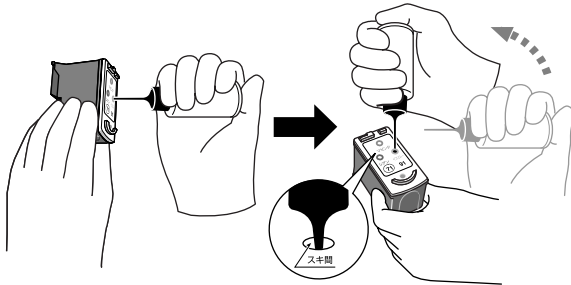


4

### インクを注入する

カートリッジを横向きにし、手順 で開けた注入口にインクボトルのノズルの先端を1cmほど差し込みます。

そのままの状態でもカートリッジとインクボトルを起こし、いったんボトルのノズルを注入口がふさがるまで差し込み、次に5mmほど引き上げて、ゆっくりとボトルをしぼりながらインクを注入します。



#### 注意

差し込みすぎに注意し、注入口に空気逃げのスキ間を必ず開けてください。つめかえ中に注入口やプリントヘッドからインクがあふれたり、漏れたりした場合はその時点で注入を終了してください。

4

### インクを注入するの続き

#### 注入量の目安

BC-71	標準量 約4ml
BC-91(大容量タイプ)	標準量 約7ml

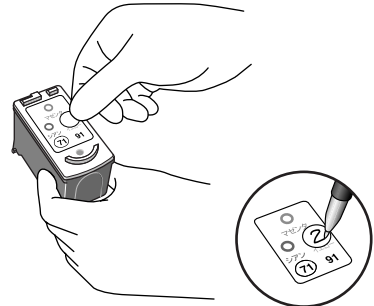
#### 注意

つめかえで入るインク量は、1~2回目はおおむね標準量より多く入り、3回目以降は少なくなります。上記の注入量はインクを使い切ったときの平均的な推定量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより変わります。

5

### 注入口にシールを貼る

注入口からこぼれて付着したインクをティッシュペーパーなどでふき取り、付属の注入口シール( )を貼ります。つめかえ回数が確認できるように、注入口シールに回数を記入しておきます。



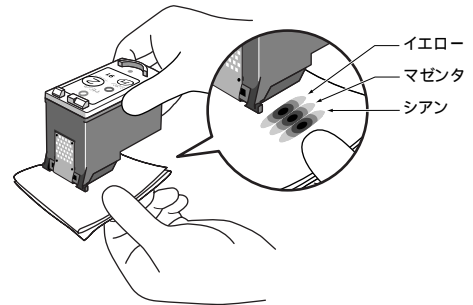
6

### ヘッドからのインクの確認をする

厚く重ねたティッシュペーパー等にプリントヘッドを2~3回押し当てて余分なインクを取り除き、その後、図のようにインクのにじみ跡がはっきりと確認できたら完了です。

#### 注意

プリントヘッド部分は強く拭いたりこすったりしないでください。紙の繊維がほころびプリントヘッドのノズルの穴に入り込み、印刷不良となることがあります。



これでつめかえ作業は終了です。

### つめかえたあとの作業について

#### インク残量検知機能無効操作について


本カートリッジを使用するプリンタの特性上、いったん外したカートリッジを付け直した際に「インク残量を正しく検知できません」ということを知らせるメッセージが表示される場合があります。継続して使用するにはインク残量検知機能を解除しなければなりませんので、つめかえをしたカートリッジを使用する場合もこの操作を行う必要があります。(この作業方法についてはキヤノンとは無関係であり、承認されたものではありません。)

インク残量検知機能を無効にした後はインク残量警告やインク残量が表示されませんので、印刷の際はあらかじめノズルチェックパターンなどでインクの有無を確認しながら行ってください。ノズルチェックや印刷にかすれがみられる場合は早めにつめかえを行ってください。インク残量検知機能はカートリッジを再び新品カートリッジにかえることにより、有効になります。

**つめかえの手順** 本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

## 7 インク残量検知機能を無効にする


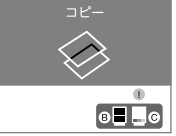

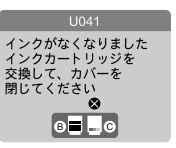

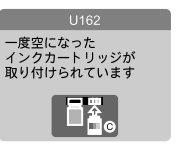
つめかえたカートリッジをプリンタに取り付け、クリーニングまたは印刷を開始すると下記のメッセージが表示されますので各々の手順に従って操作を行ってください。

ステータスモニター	操作パネル液晶モニター		エラーランプ
MP460 / MP450 / MP170 / iP1700 / iP2200	MP170	MP460 / MP450	MP460 / MP450 / MP170 / iP1700 / iP2200
 <p>キヤノンプリンタ PIXUS MP450 (OS Windows XP)を使用時の画面です。</p>	<p>カラーインク ザンリョウ フメイ</p> <p>↓</p> <p>インサツケツカガ オカシイトキハ</p> <p>ヘッドイチチョウセイヲ オススメシマス</p>	<p>色や線がずれる場合 ヘッド位置調整を 行うと解決します</p> <p>はい</p>	<p>点灯</p> <p>本体操作の場合は消灯となります。</p>

### 操作手順

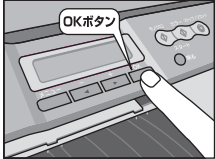
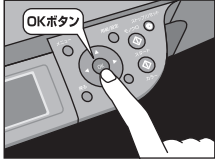
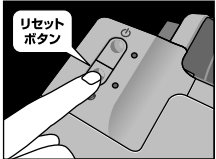
パソコン操作の場合		本体操作の場合	
MP460 / MP450 / MP170 / iP1700 / iP2200	MP170	MP460 / MP450	MP460 / MP450
ステータスモニターの[OK]をクリックすると表示が消え、印刷が開始されます。	操作パネルのモノクロ/カラーの[スタート]ボタンを押してください。 ↓ 操作パネルのモノクロ/カラーの[スタート]ボタンまたは[OK]ボタンを押すと印刷が開始されます。		操作パネルの[OK]ボタンを押すと印刷が開始されます。

印刷開始直後、または印刷中に下記のいずれかのメッセージが表示される場合があります。その場合は各々の手順に従って操作を行ってください。表示されない場合はそのまま印刷を続けてください。

ステータスモニター	操作パネル液晶モニター		エラーランプ	
MP460 / MP450 / MP170 / iP1700 / iP2200 キヤノンプリンタ PIXUS MP450(OS Windows XP)を使用時の画面です。	MP170	MP460 / MP450	MP170 MP460 / MP450	iP1700 / iP2200
	カラーインクガ ナクナリマス		消灯	消灯
	インクヲ カクニンシテクダサイ U041		点灯	4回点滅
	インクヲ カクニンシテクダサイ U162 カラー		点灯	16回点滅



### 操作手順

MP170 / MP460 / MP450		iP1700 / iP2200
つめかえをしてインクは充填されていますので通常通り印刷ができます。		つめかえをしてインクは充填されていますので通常通り印刷ができます。
操作パネルの[OK]ボタンをエラーランプが消えるまで押すと、インク残量検知機能が無効になり、印刷可能となります。		プリンタの[リセット]ボタンをエラーランプが消えるまで押すと、インク残量検知機能が無効になり、印刷可能となります。
		
ステータスモニターの[OK]をクリックしても同じ表示が繰り返されますので、上記の操作を行ってください。		ステータスモニターの[OK]をクリックしても同じ表示が繰り返されますので、上記の操作を行ってください。

## 8 クリーニング・印字テスト

最初にクリーニングを1回い/ノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。クリーニングとテスト方法はプリンタの取り扱い説明書を参照してください。クリーニングの繰り返しはインクが多く消費されます。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はクリーニングを中止し、トラブルシューティングを参照してください。

## つめかえ回数(推奨限度回数)

つめかえによるカートリッジの再使用は各色3~4回までが適当です。それ以上のつめかえはインク供給に不都合を生じ、正常な印字が出来なくなる場合があります。その際はつめかえたカートリッジの使用を止めて、新しいカートリッジの使用を止めて、新しいカートリッジをお使いになることをお勧めします。

## 2回目以降のつめかえ

注入口シールをはがし、~の手順でつめかえを行ってください。

## つめかえが終わったら

つめかえた後の残ったインクは、キャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け、涼しい所に立て、次のつめかえまで保管してください。

## トラブルシューティング

クリーニングの繰り返しはつめ替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。

以下の状態のインクカートリッジでつめ替えをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。

1. 純正新品使用後のカートリッジ以外のカートリッジには対応していません。(再生品カートリッジ、互換品カートリッジ、他社つめかえインクと併用など)
2. つめかえ回数が取扱説明書に記載の推奨限度回数を超えて不具合となったカートリッジ。
3. 他社つめかえインクや道具、並びにインク残量表示を書き換えたカートリッジ。
4. インクがなくなって長い間放置(使用しない)されていて、つめかえ不能なカートリッジ。

	症 状	確認事項	処 置
つめかえ作業中	注入中に注入口からインクがあふれ出てくる。	入れ方が強すぎませんでしたか。インクの入れ過ぎの可能性があります。	インクの注入は静かにゆっくりと行ってください。強く急な注入は勢いで注入口からあふれ出て来やすくなります。インクの注入量は(手順4)を参照して、標準量を参考にしてください。入れ過ぎはノズルにも影響が出やすく、印字不良になりやすくなります。
	注入中にプリントヘッドからインクが漏れてくる。	注入口をふさいでいませんか。	ノズルを差し込みすぎで注入口をふさいだ状態では、インクが入った分の空気が抜けなためノズルから漏れてきます。注入中は注入口とノズルの間にすき間をとってください。(手順4参照)
	最後のインク確認でプリントヘッドからインクが漏れてくる。	インクの入れすぎの可能性があります。	ティッシュペーパーの上にカートリッジのヘッドを下にして30秒ほど置き、余分なインクが自然に止まるまで吸収してください。
	最後のインク確認でインクが出ていない。	つめ替え前にヘッドの確認をしましたか。(インクが固まって付いていませんか)	ヘッドにインクがついたまま放置されたカートリッジはインクが固まってしまい、使用できない可能性があります。つめ替えインクが瞬間的にカートリッジ内やノズルを凝固させることはありません。
		インク注入量が不足していませんか。	注入口からの漏れなどのため途中で注入を止めた場合でも、その後、まだインクが入ることがあります。再度、インクを注入してみてください。
付属品の注入口シールがなくなった。	市販の接着テープなどを代用でお使いください。	注入口の封止が目的のため接着テープをお使い頂いても問題ありません。	
印刷の時	注入後、プリントヘッドからインクが漏れてくる。	インクの入れ過ぎの可能性があります。	ティッシュペーパーの上にカートリッジのヘッドを下にして30秒ほど置き、余分なインクが自然に止まるまで吸収してください。
	カートリッジをプリンタにつけても動作しない。	インク残量検知を無効にする操作をしていただけましたか。	つめ替えたとのカートリッジはインク残量検知機能を無効にして使用しますので、その操作を行ってください。(手順7)
		カートリッジを確認してください。	互換カートリッジや再生リサイクルカートリッジをつけていませんか。純正品以外は対応していません。
		カートリッジのコンタクト面やプリンタ側のコンタクトが汚れていませんか。	汚れなどによりプリンタが認識しない場合があります。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。
	印刷ができない、またはかすれやスジが入る。(下記 1)	長期使用していない。または、外してあったカートリッジではありませんか。	ヘッドにインクがついたまま放置されたカートリッジはインクが固まってしまい、印刷しない可能性があります。つめ替える前に必ず印字できるか確認してください。
		他社のインクと併用していませんか。	純正互換インクなので、併用した場合インクのかすれや出なくなるおそれがあります。
		つめ替え回数を確認してください。	つめ替え回数が多くなると(3~4回までが目安)中のインク吸収体が劣化し、インクの流れや吸収に支障が生じ、印字の状態が悪くなりやすくなります。新しいカートリッジへの交換をお勧めします。
		プリンタヘッドにインクが余分についていませんか、インクの入れ過ぎの可能性が有ります。	インクを入れ過ぎるとヘッドにインクが出て溜まり、ノズルをふさいでしまいます。ティッシュペーパーの上にカートリッジのヘッドを下にして30秒ほど置き、余分なインクを吸収してください。
		インク注入量が不足していませんか。	注入口からの漏れなどのため途中で注入を止めた場合でも、その後、まだインクが入ることがあります。再度、インクを注入してみてください。
	色合いがおかしい。	注入した場所(注入口)とつめ替えたインクの色が合っていますか。	合っていない場合は色が変わります。この場合は一旦その色がなくなるまで単色印刷をして、再度つめ替えをして通常に色に戻るまで印刷してください。
印刷再開して間もない頃ですか。		入れ過ぎなどで漏れていた場合、3色のインクが混ざり、ヘッドやノズルの内側付近だけ色が変わっている事があります。上記の入れ過ぎの対応をしていただくか、印刷を続ければ通常の色に戻ります。	
3色のインクが出ていますか。		(手順6)のインクの確認をしてください。出てない場合、つめ替え回数、量の過不足、空気泡などが原因でインクが出ず、色が変わる事があります。上記の各々の対応をしてください。	
インク残量表示について	インク残量表示がもどらない。	インク残量検知を無効にして使用しますので表示されません。	つめ替えたとのカートリッジはインク残量検知機能を無効にして使用しますので、そのカートリッジを使用中は残量を表示しません。新品カートリッジを取り付けることにより再び有効となります。

( 1)改善しないままクリーニングを繰り返すことはしないでください。つめ替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいます。つめかえインクを使用したカートリッジを使ったプリンタは、メーカーによっては不正改造に当たると判断される場合があります。不具合が発生した場合まず弊社にご連絡ください。

サンワサプライ  
つめかえインク サポートセンター

tel: 076-274-0707

受付時間：月～金(土・日・祝日をのぞく)  
9:00～12:00 13:00～18:00

.....  
inksupport@sanwa.co.jp

岡山 サプライセンター 岡山市田町1-10-1 tel:086-223-3311  
東京 サプライセンター 東京都品川区南大井6-5-8 tel:03-5763-0011  
www.sanwa.co.jp

07/02/MTDaki